



# チャレンジ！前へ！Season1



## 第2回学校運営協議会

7月9日(水)に第2回学校運営協議会が行われました(学校運営協議会については学校だより第8号にて詳しく掲載していますので御確認ください)。今回のテーマは「熟議」。熟議とは、複数の関係者が集まり、課題や問題を十分に話し合い、議論を重ねることで、共通認識を形成したり、解決策を見つけ出したりするプロセスになります。学校運営協議会はこの熟議を大切にして、学校運営について助言していただいています。今回は、学校の課題にとどまらず、「那須町の未来」を共に考えていく熟議が行われました。地域に住む「大人」として、子供たちと一緒に考える場です。

ホームページでもお伝えしているとおり、6年生はDMO(観光地域づくり法人)の皆さんと『未来の観光人材育成プロジェクト』に取り組んでいます。那須町観光協会が中心となって繰り広げているこの企画は、国土交通省の観光庁が行っています。高校生や中学生が行っていることはありますが、小学生が取り組むのは全国で初めてかもしれません。



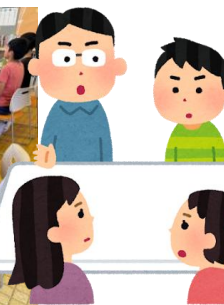
学校運営協議会の皆さんは、地域に住んでいる方です。地域を代表する学校運営協議会の皆さんと話をすることは、6年生にとってはまたとないチャンス。そして学校運営協議会としても、各学年の授業を参観するよりも意義深いのかもしれません。本校ではどんな探求的な学習が行われているのかを感じていただくとともに、リアリティを伴う児童の学習意欲の向上に一役かっただけなのです。

**学校の外に地域があるのではなく、地域の中に学校がある。**



まずは担任からこれまでの学びの過程を説明してもらいました。

今回の学校運営協議会議ではDMOの皆さんにも参加していただきました。6年生の皆さんは、この「手強い」大人たちに向けてプレゼンを行い、学びの糧にしていきます。学校と地域が学びを通してひとつになるときです。



伝える側も真剣、聞く側も真剣。そこには子供や大人ということではなく、那須町の今後をみんなで考えていこうという思いが感じられました。第2回の学校運営協議会は6年生のプロジェクト学習に参加するというこれまでにない会議となりました。

